

企業の情報を直に聞くことができる貴重な機会 高校生のための合同企業説明会

就職を希望する高校生が多くの企業や職業に関する理解を深め、適切な進路や職業の選択を行えるようにすることを目的とした「平成28年3月新規高等学校卒業予定者のための合同企業説明会」が、県内各地で開催された。宮城県、仙台市などが主催。仙台国際センターをはじめ、気仙沼市・石巻市・大崎市・塩釜市・白石市で行われた。

7月28日に白石市文化体育活動センター「ホワイトキューブ」で開催された企業説明会では、企業44社、高校生334人が参加。参加者が希望するブースに移動するというシステムで、25分間の説明会を4回行い、生徒たちは、企業担当者の説明に真剣に耳を傾けた。

このうち古川工業株式会社は、この説明会が、向上意欲を持つ人、チームワークを重んじる人の応募をお待ちしています。入社後は、十分な研修期間が設けられているので安心して配属先で頑張ることが出来ます」と

説明した。出席した高校生は「実際に企業の方のお話を聞けるという事で参加しました。自社の製品の説明などを分かりやすくしていただけて興味を持ちました」「同年代もたくさん参加しているのが刺激になりました」と話していた。



県南地域を中心とした44社が集まり、活気にあふれる会場



自社について熱く語る参加企業の説明に真剣に耳を傾ける高校生たち

工学部の研究に触れて夢が広がった 東北大学オープンキャンパス開催

7月29日、30日の2日間にわたり、東北大学ではオープンキャンパスが行われ、工学部のある青葉山キャンパスにも多くの高校生たちが訪れた。オープン講義や模擬授業などを通して大学が誇る最先端の研究に触れ、参加者は高校とはまったく異なる大学の姿に興味をひかれた様子。各学科・研究室の研究発表にも熱心に聞き入っていた。

また工学部を目指す



工学女子の熱い思いを発表したミニフォーラム「工学にける私の夢」



大学生が作った高性能ロボットについて参加者の質問も飛び交う



身近なことに対するアドバイスもあった工学女子による座談会

す女子学生のためのミニフォーラム「工学にける私の夢」も開催され、工学部の女性教員やOGによる講演と、工学部各学科の女子学生による座談会が行われた。女性研究者のライフ

スタイルや仕事と家庭の両立の仕方の紹介のほか、工学部進学に対する不安へのアドバイスなどもあり、工学に興味のある女子学生たちも大学生活への期待に胸を膨らませた。

みやぎ高度電子機械人材育成センター 実習ベースの研修で即戦力となり得る人材養成

みやぎ高度電子機械人材育成センターは、8月17日～9月9日の日程で、県内の工学系の大学生や高等専門学校生などを対象とした研修講座を実施した。

同センターは技術者の養成を通じて、高度電子機械関連企業の集積と振興を図ることを目的に、2009年に開設した産業人材育成機関。産学官連携のもと、実践的な研修を通して意欲あふれる人材の育成と、高度電子

機械産業の振興に取り組んでいる。研修は、電子計測制御コースと機械制御コースから選択して受講する専門分野と、全受講生対象の共通分野で構成。講師には産業界や大学より、各分野の専門家が招かれた。今年も電子計測制御コース13名、機械制御コース14名が受講した。

「将来自動車業界で働きたいと考えており、研修で少しでも技術を身に付け社会に貢献したかつ

た」と電子計測制御コースを受講した男子学生。機械制御コースの女子学生は「大学の授業でロボットや機械を制御する学問に興味を持ち、座学だけでなく実践的なことにも挑戦してみたいと学びたいと思った」と受講の理由を話した。

最終日は修了式と同時に、業界研究セミナーを実施。実習に協力した企業のエンジニアとの対話を通じて業界や仕事に対する理解を深めた。



初日開講式と同時に行われた研修講座は、電子機械産業の動向に関するセミナーを実施した



一般社団法人日本電子デバイス産業協会に加藤一氏は「電子デバイス産業界の動向と日系企業の戦略」について講義



みやぎ高度電子機械人材育成センター議長を務める、東北大学大学院情報科学研究科教授の亀山充隆氏



心のケアに活躍するアザラン型ロボット「ハロ」。最新のテクノロジーが搭載され、米国では医療機器として承認されている



国立研究開発法人産業技術総合研究所の横井一仁氏は「ロボット技術の現状と展望について」を講義

次代の自動車づくりを担う人材育成を目指して 平成27年度みやぎカーイノベーション人材育成センター研修

自動車産業の振興を図るとともに、次代の自動車づくりを担う人材の育成を目指す「平成27年度みやぎカーイノベーション人材育成センター研修」が実施された。

研修は同センター運営会が主催。東北地方の大学・高専・専門学校などの学生131人が申し込み、自動車の重要テーマ全般の知識や電子制御・CAE*技術について学んだ。

8月10日、11日、仙台高等技術専門学校で開催された「機能・構造」講座では、ハイブリッド車の機能・構造を学び、エンジン・ブレーキ・変速機の分解・組付などの実習も行った。参加者からは「本格的な施設で実習でき、とても有意義でした」「この研修でさらに興味を持ったので、将来ぜひ自動車産業に就職したいです」という感想があがった。

8月18日に仙台市戦災復興記念館で行われた「生産・開発」講座では自動車産業の生産・開発に関する共通分野の講義が行われた。参加者たちは、共通分野で身に付けた基礎知識をも



8月18日に仙台市戦災復興記念館で行われた開講式。その後「生産・開発」に関する共通分野の講義が行われた



ブレーキの分解・組付など講師陣の熱い指導の雰囲気に参加者は肌で感じていた



仙台高等技術専門学校で開催された「機能・構造」講座。実際のエンジンの分解・組付を行った



変速機の分解・組付の様子。本格的な施設での実習に参加者も興味津々

とに、CAEによる改善提案や組込みシステムの知識をソフト・ハード両面から学ぶ実習を体験。トヨタ自動車東日本での工場見学や、自動車関連企業との交流ができる業界研究セミナーなど13日間わたって総合的なカリキュラムを受講した。研修の事務局担当者は、「2007年から毎年実施され、過去の参加者の約15%が自動車関連の企業に就職しています」と話している。

*CAE: Computer Aided Engineering の略。コンピュータ技術を活用した設計・製造支援のこと

ぜひ参加ください！ これからのイベント開催情報

○サイエンスプラス(ものづくり体験教室)
ものづくり志向を持った人材育成と、栗原地域の魅力発信を目指し、栗原地域の企業・学校などと連携して楽しみながら学べるものづくり体験教室を開催します。多彩な14講座が用意されています。「第14回東北ポリテックビジョンin栗原」も同時開催されます。

【開催予定日】
日時/10月3日(土) 10時～15時30分
場所/東北職業能力開発大学校
申込/ホームページにある参加申込書に必要事項を記入の上、FAXまたはEメールで。
申込締切/9月18日(金) ※必着
問/022-1211-2764
(宮城県産業界)
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sanzin/scienceplus.html>

より毎年開催している市民講座イベント。市民相互の教え合い・学び合いの文化の創造を目指すとともに、若者へさまざまな職業や考え方を持つ多彩な大人との出会いの機会を提供します。

【開催予定日】
日時/11月3日(火・祝) 開催予定
場所/東北学院大学土樋キャンパス
問/022-1395-1431
(NPO法人ハーベスト)
<http://www.heartbest.net/autumn/>

○みやぎまるごとフェスティバル
「うまい味や技、あります」をテーマに開催。県内各地の特産品・農林水産物・加工品・工芸品の展示・販売を行います。宮城県産品があたるクイズラリーや「みやぎまるごと鍋」の振る舞いあり。

【開催予定日】
期間/10月17日(土)・18日(日)
10時～16時
場所/宮城県庁1階フロア、県庁前駐車場
勾当台公園、市民広場
※公式ホームページについては近日公開予定です。
問/022-1211-2815
(みやぎまるごとフェスティバル実行委員会【宮城県産業界振興課内】)

○みやぎジョブカフェ
業種・職種別企業説明会
みやぎジョブカフェでは、若年求職者(44歳以下の求職者)および2016年3月卒業予定者(大学院・大学・短大・高専・専修学校)を対象に、企業の魅力発信し、若い人材を求める地元企業と若年求職者の出会いの場をつくる業種・職種別企業説明会を開催します。

【開催予定日】
日時/①営業・販売職 9月7日(月)
②IT関連 9月9日(水)
③卸商関連 9月11日(金)
④事務職 9月14日(月)
⑤介護・福祉職 9月17日(木)
⑥食品関連 9月25日(金)
⑦建設業関連 10月6日(火)
⑧サービス業 10月9日(金)
13時～16時
場所/仙台市情報・産業プラザ
セミナールーム(2)(アエル6階)
問/022-1217-13462
(みやぎジョブカフェ【みやぎ若年者就職支援センター】)
担当/楠田
Eメール tkusuda@ic-21.co.jp
FAX 022-1264-14522